

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 松本 祐之
 編集人 山田 真

No.387 目次

- ◆平成26年度愛知県臨床検査
 精度管理調査概要（案内）…………… (2)
- ◆平成26年度検査説明・相談ができる
 臨床検査技師育成講習会開催案内…………… (3)
- ◆計報…………… (4)
- ◆第32回
 愛臨技東三河地区研究会開催のご案内…………… (4)
- ◆海岸清掃ボランティア活動報告…………… (5)
- ◆地区だより…………… (6)
- ◆第25回三河感染・免疫研究会…………… (7)
- ◆講演会・研究会…………… (8)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
 通信（第28回）…………… (10)

平成26年度愛臨技学術部門の活動について

学術部門担当副会長 所 嘉朗

愛臨技定款の第2章 目的及び事業の第3条に当会の目的として「本会は、臨床検査技師及び衛生検査技師（以下「検査技師」という。）の学術・技能の向上を図り、その職能を通じて広く愛知県民の健康増進及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。」とあります。その目的を達成するための事業として第4条に「(1)精度の高い臨床検査を提供するための、専門的知識・技能の普及や人材の育成を行う事業、(2)医療関連施設への臨床検査精度向上の推進及び支援に関する事業」があり、学術部門はこれら事業を担当します。今年度の学術部門の活動を下記に紹介いたします。

まず、第15回愛知県医学検査学会が知多地区担当で山内学会長のものと6月1日(日)に知多市勤労文化会館および知多市民体育館で開催されます。次に、6月21日(土)、22日(日)に中部大学で開催される新人サポート研修会と秋のスキルアップ研修会が企画されております。スキルアップ研修会は今年度開催予定の「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」を補う内容で考えております。研究班の活動は研究会、講演会、基礎講座合わせて47回を予定しており、4月より既に研究会は開催されております。基礎的な知識から現在の課題、トピックスや各部門の今後を睨んだテーマを用意しております。

精度管理事業も4月より活動を開始しており、今年度も日臨技のシステム(JAMTQC)を利用し、資料の発送を8月24日(日)、11月6日(木)には結果検討会を、その後総括集編纂、3月14日(土)に報告会と講演会を開催する予定でスケジュールを立てております。また、昨年同様、日臨技の精度保証事業の推進が重点課題となっておりますので申請を呼びかけてゆきます。

最後に今年度から3年間、日臨技と共催で「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」を開催します。今年度の日程は8月30日(土)、31日(日)の2日間で、会場は名古屋大学医学部附属病院3階講堂、受講者は100名を予定しております。患者さんに対する基本姿勢から接遇、実際の検査説明等も実践していただく予定です。愛臨技の施設の中にはすでに検査説明や検査相談を臨床検査技師が実施しているところもありますがまだまだ普及しているとは言えません。チーム医療が叫ばれる中、臨床検査技師ができることは臨床検査技師が行うことを医療関係者にアピールするよい機会と考えます。また、一般の方々に臨床検査技師を知っていただくよい機会になり将来の臨床検査技師を増やすことにつながると信じております。

公益社団法人として1年が経過しました。今年度も会員である臨床検査技師の技術の向上と職業としての臨床検査技師の社会へのアピールをより進めてゆく予定です。会員の皆様のご協力およびご意見等をお願いいたします。

平成 26 年度 愛知県臨床検査精度管理調査概要（案内）

精度管理事業部長 鈴木 博子

平成26年度の愛知県臨床検査精度管理調査の実施内容について概要をお知らせいたします。

本精度管理調査は愛知県臨床検査標準化協議会（AiCCLS）や各地区の基幹施設で構成された基幹施設小委員会と連携をとりながら、施設間是正を目的として活動しています。

精度管理調査の結果から各施設の問題点を改善し、臨床へ高品質な検査結果の供給を果たすことで、愛知県民の健康に寄与することが目標です。

さて、昨年度から本精度管理調査の申し込みと回答入力、日本臨床衛生検査技師会（以下 日臨技）臨床検査精度管理調査のシステムを利用したWebからとなっています（病理標本、輸血の回答の一部は郵送の場合があります）。Webからの申し込みと回答入力がない場合は、この調査に参加できませんのでご了承ください。また、本精度管理調査のWebサイトに入るための「施設番号」「パスワード」は日臨技精度管理調査に参加する時と同じものを使用します。「施設番号」「パスワード」をお持ちでない場合は、事前に日臨技に発行を申請する必要がありますので、日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」から施設申請、パスワード発行申請をしてください。また、今年度から、見積もり書・請求書・領収書・参加証書は日臨技HPの「臨床検査精度管理調査」からダウンロードできるようになりました。参加費入金先は、愛知県臨床検査技師会の口座のみとなっておりますのでご了承ください。

詳細は6月号らぼニュースと同時配布する愛知県精度管理調査実施要領および当会のホームページをご覧ください。

以下に本年度の精度管理調査の主な予定を示します。

1. 募集案内：らぼニュース6月号と同時配布
2. 申し込み締切：7月31日（木）午後6時

Web申し込み画面閉鎖

※試料の用意数に達した場合は、申し込み受付を終了します。

※申し込み受付終了後の申し込み内容の変更、キャンセルは一切受け付けできませんのでご注意ください。

※本精度管理調査に関するお知らせ、手引書などの修正等のお知らせは、申込み者へのメール配信にさせていただきますので、申込みの際は必ずメールアドレスの入力をしてください。申込者の方はメール配信の有無にご注意くださいますようお願いいたします。

3. 調査内容：微生物、血液、臨床化学、免疫血清、病理、細胞、生理、一般、輸血
参加費、調査内容は愛知県精度管理調査実施要領をご覧ください。
4. 試料発送：8月25日（月）冷蔵宅配便で各施設へ配達。
安定性の短い試料も含まれているので、事前に測定準備をして頂くことをお勧めします。
5. 回答締切：9月8日（月）23時
Web回答画面閉鎖
※結果入力画面閉鎖後の入力内容の変更、削除、新規入力等は一切お受けできませんのでご注意ください。
6. 速報値Web掲載：9月下旬
7. 報告書Web掲載：10月下旬
8. 結果検討会：11月6日（木） ウィンクあいち
9. 総括集発行：平成27年3月
10. 総括的報告会：平成27年3月14日（土）

名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂

結果検討会は、精度管理調査での問題点を解決するだけではなく、日頃困っていることを直接相談できる絶好の機会です。評価の良否に関係なく悩んでいることがあれば気軽に参加していただきたいと思います。精度管理調査に参加することで、問題点を発見し改善していく姿勢がとても重要なことであり、評価だけが目的ではないと思っていますので、是非精度管理調査にご参加くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先 春日井市民病院 臨床検査技術室
Tel 0568-57-0057（7310）鈴木博子

平成26年度 検査説明・相談ができる 臨床検査技師育成講習会開催案内

目的：チーム医療に貢献する臨床検査技師育成
日時：平成26年8月30日(土) 9:00～17:30 (8:30受付開始)
平成26年8月31日(日) 9:00～16:00
会場：名古屋大学医学部附属病院 3階講堂
申込：各施設に配布した申し込み用紙に記載後、愛臨技事務所までFAXまたは郵送してください。
締め切り：平成26年7月31日(木)
参加費：10,000円(2日間) テキストは当日配布します。
昼食：各自ご用意ください。
懇親会：30日(土) 18:30から開催予定(会費：3,000円)
生涯教育：基礎教科：30点(基礎教養 チーム医療)
問い合わせ：あいち小児保健医療総合センター
所 嘉朗 電話：0562-43-0500 (内5115)

プログラム 8月30日(土)

8:30	受付開始	
9:00～9:15	開講式	
9:15～9:45	臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義	
	講師：日臨技副会長・愛臨技会長	松本 祐之
9:45～10:15	臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの	
	～病院管理者の立場から～	講師：愛知県病院協会
10:15～10:45	看護師の患者接遇	
	講師：愛知医科大学病院	看護師長
11:00～12:00	実践から学ぶ検査説明研修会事例紹介	
	講師：飯田市立病院	實原 正明
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:30	患者心理	講師：元中部労災病院
		小林 志保
14:30～14:45	休憩	
14:45～17:30	接遇の基本	講師：株式会社 c-plan
18:30～	懇親会	

プログラム 8月31日(日)

9:00～10:30	検査説明・相談の模擬演習	講師：愛知医科大学病院	岸 孝彦
		講師：岡崎市民病院	夏目久美子
10:30～12:00	検査説明の実際	講師：岩手医科大学附属病院	諏訪部 章
12:00～13:00	昼食		
13:00～14:00	検査説明の実際	講師：岩手医科大学附属病院	諏訪部 章
14:00～16:00	R-CPC	講師：信州大学医学部附属病院	本田 孝行
16:00～16:10	閉会式		

2014年4月23日、長坂彰悟技師が逝去されました。(享年50歳)

謹んで、哀悼の意を申しあげます。

長坂さんの訃報を耳にして、あまりに突然で科員一同耳を疑いました。当日は、体調不良で休んでいましたが、二日前までは通常に勤務しており、今でも朝に「おはよう」と姿を現すのではないかと信じられません。

長坂さんは、昭和60年にトヨタ病院（現トヨタ記念病院）に入職され、血液検査・病理検査・生化学検査と各部署において活躍し、近年では

グッドライフデザインに出向してラボラリティ事業部の立ち上げ、ISO15189の取得と夜遅くまで頑張り中堅技師のリーダーとして当院の検体検査部門の確立に尽力しました。

平成24年に出向解除となり、当院臨床検査科に復職し、昔取った杵柄と病理検査において組織診分野で頑張っている矢先のことでした。

長坂さん、いままで有難うございました。どうぞ安らかにご永眠ください。

合 掌

トヨタ記念病院 臨床検査科 鈴木 良典

第32回愛臨技 東三河地区研究会開催のご案内

愛臨技東三河地区研究会を下記の要領で開催いたします。

ぜひ多数の方々に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

専門教科：20点

日 時：平成26年7月13日(日) 12時半から17時

会 場：豊川市民病院 1F講堂

住 所：豊川市八幡町野路23番地

電話番号：0533-86-1111

内 容：一般演題14題

公開講演「海洋楽のススメ」

～命の輝き～

講 師：林 正道 先生

参 加 費：研究会 1,000円（抄録代含む）

懇親会 5,000円

懇 親 会：ブライダルステージシンフォニー

18時より

会 長：豊川市民病院 臨床検査科 南條 明德

事 務 局：豊川市民病院 臨床検査科 永井 君子

〒442-8561 豊川市八幡町野路23番地

TEL：0533-86-1111

FAX：0533-89-5902

Email：h26higashimikawa@yahoo.co.jp

お知らせ

○愛臨技HP、平成26年度事業日程（前期）表示の“血液研究班の7月19日(土) 15:00～”の研究会は延期になりました。

○生涯教育点数が関係する行事に参加される方は、必ず会員証をお持ち下さい。
会員証をお忘れになった方は、自己申請して頂くことになります。

申請用紙は愛臨技HPの各種手続きにあります。

お詫びと訂正

らぼニュース5月号で2件の間違いがありました。お詫びし下記に訂正お願いします。

(1) 8ページ、基礎講座 輸血検査研究班のご案内

誤 7月27日(土)

正 7月27日(日)

(2) 3ページ、地区だより

誤 小牧市民病院 臨床検査科 未来の会

正 小牧市民病院 臨床検査科 未来を考える会

お詫びして訂正いたします。



海岸清掃ボランティア活動報告



組織部

4月13日(日) 毎年恒例の海岸清掃ボランティア活動を知多郡美浜町の奥田海岸にて実施いたしました。今年は、少し肌寒い気候でありましたが、ごみ拾いができました。参加者は会員が90名、賛助会員37名、非会員およびご家族44名で総計171名でした。参加して頂いた方々にお礼申し上げます。今回、ゴミ拾いのボランティアに参加して頂きました岡崎市医師会公衆衛生センター 中尾成美さんに感想をいただきましたので下記に掲載します。

海岸清掃ボランティアに参加して

岡崎市医師会公衆衛生センター 中尾成美

4月13日、知多郡美浜町奥田海岸で毎年恒例の海岸清掃ボランティアが行われました。

私は、これで2回目の参加になります。去年同様今年もたくさんの会員や家族が参加しており、他施設の同級生や先輩方と話すよい機会にもなりました。わたくしの勤務している岡崎市医師会では、職場方針の1つに「豊かな社会づくりとその持続的な発展のために社会貢献活動を積極的に推進します。」とあります。このようなボランティアに参加するバックアップもあり、今回は7名の参加ということで職場の公用車の使用も許可いただきました。

今回の海岸清掃は、去年よりも潮が引いていたた

め以前清掃ができなかったところもゴミ拾いできました。波によって砂に埋もれていたゴミもあり、先輩方と協力して掘り起こしました。清掃する前はガラス瓶の破片やプラスチックの破片など子供たちが遊ぶには危険なゴミが多く目立ちましたが、清掃後にはすっかりきれいになりました。

去年はとても暑い中での清掃活動でしたが、今年は曇りの天気で少し肌寒く清掃の後に振舞っていただいたアサリのお味噌汁がとても温かく美味しくいただきました。

また、清掃後に行われた潮干狩りも多くの方々が参加していました。雨に降られることもなく無事に終われてよかったと思います。

今後もボランティア活動など積極的に参加していきたいです。



会長挨拶



海岸清掃風景



海岸清掃風景



海岸清掃風景

JCHO中京病院

検査部 進士 都

JCHO（ジェイコー）中京病院がスタートしました。



独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization : JCHO

中京病院
Chukyo Hospital

平成26年4月1日より、社会保険中京病院は、独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院として新たなスタートを切りました。今までは社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院の名称であった全国の57病院が一つのグループにまとまり、名称の如くそれぞれの地域において、地域医療の貢献度をさらに

高めることを使命として設立されました。舌を噛みそうな長い病院名ですので、英語名のJapan Community Healthcare Organizationを略した、JCHO（ジェイコー）中京病院と呼んでください。名称は変わっても、人員や体制の変更はありません。検査部は今まで同様、技術、精度面での向上を目指したたゆまない努力を重ねながら、迅速かつ正確な情報の提供に邁進しております。

今後とも変わらないお付き合いをしていただけますようお願いいたします。

名南ふれあい病院

検査課 青木里恵子

名南ふれあい病院は、平成8年4月に開設し、平成15年6月に現在の名古屋市南区豊田に新築移転してきました。回復期リハビリテーション病棟60床と介護療養病棟60床を有しており、医師や看護師だけでなく、介護士やリハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど多職種で、患者様の在宅復帰を目指します。

同じ建物に介護老人保健施設かたらいの里（入所100床、通所リハビリテーション）と在宅総合センターきずな（訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所）が併設され、『安心して住み続けられるまちに』を共同の理念に掲げ、事業所の垣根を越え多くのスタッフが連携し、地域のボランティアさんの協力を得ながら、患者様・利用者様の生活を支援しています。

その中で、臨床検査技師は私一人ではありますが、心電図や超音波検査、聴力、肺機能検査などの生理検査を中心に担当し、時には外来で採血も行います。その他には、多職種と共にNST、感染対策、労働安全衛生の委員会活動と多岐に亘ります。

また、2012年6月に日本糖尿病療養指導士の資格



を取得し、認定を受けました。認定資格更新の為の単位取得が当初の参加理由ではあったのですが、昨年度一年間で日臨技・愛臨技の講習会や研修会などに7回参加することができました。貴重な土日に時間を作るのは大変ですが、いざ参加すると自分の知らない知識や技術を習得することの喜び、そして多くの仲間がいることにパワーを貰います。らぼニュースは生涯教育行事の情報が必ず掲載されるため、毎月チェックするのが楽しみです。今年度は2桁を目標に参加できればと思っています。

第25回三河感染・免疫研究会

日 時：平成26年7月12日(土) 15:00～

会 場：岡崎ニューグランドホテル

岡崎市康生町515-33 TEL: 0564-21-5111

当番世話人：安城更生病院 原 徹

一般演題を2題予定

特別講演1

「旅行者感染症」

JCOH 東京新宿メディカルセンター 呼吸器内科 溝尾 朗 先生

特別講演2

「予防接種の最近の話題

ー水痘ワクチン、成人用肺炎球菌ワクチン、および予防接種の安全性の問題を中心にー」

帝京大学医学部附属溝口病院 小児科 科長 渡辺 博 先生

会終了後意見交換会を用意しております

- ※尚、本会は (イ) 日本医師会生涯教育の対象研究会 (3単位) 予定
(ロ) 日本薬剤師研修センター認定単位 (1単位) 予定
(ハ) 愛病薬生涯教育制度 (1.25単位) 予定
(ニ) ICD 認定更新用講習会・教育企画 (2点) 予定
(ホ) 愛知県臨床検査技師会生涯教育履修認定 (20点) 予定
※★参加費：500円、★意見交換会参加費 無料

共催：三河感染・免疫研究会・大正富山医薬品株式会社

講演会

遺伝子染色体検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月12日(土) 15:00～17:00

場所：スズケン名古屋支店 2F 会議室

テーマ：保険収載項目から見た遺伝子検査の動向

講師：

1. 「遺伝子染色体分野における本年度診療報酬改定および新規保険収載項目の解説」

藤田保健衛生大学病院 北原 公明

2. 「コバスEGFR変異検出キットについて」

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

LCM部門 遺伝子検査部

ゲノム・オンコロジーグループ 富樫 謙一

3. 「遺伝子染色体検査の院内導入への実際と問題点」

名古屋第一赤十字病院 郡司 昌治

司会：JA愛知厚生連 江南厚生病院

千田 美歩

内容：2014年度診療報酬改定において、遺伝子・染色体分野でも新規検査項目が収載されました。そこで新規収載項目、新規測定法の解説と、いくつかの院内導入を経験した技師から留意すべき点、問題点などについての講演していただきます。

研究会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月5日(土) 15:00～17:00

場所：株式会社カーク本社ビル5F大会議室

名古屋市中区丸の内3-8-5

テーマ：呼吸器疾患徹底攻略

講師：

1. 初療時におけるバイタルチェック・血液ガス分析の重要性

愛知医科大学病院 坂梨 大輔

2. 肺の線維化マーカーについて

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

磯部 勇太

3. 肺癌における腫瘍マーカーとその意義

富士レビオ株式会社

学術サービス部

江川 孝則

司会：厚生連江南厚生病院

林 克彦

名古屋第一赤十字病院 山森 雅大
内容：初療時における血液ガス分析の重要性から、呼吸器疾患におけるバイオマーカーの有用性や測定意義など解りやすく解説します。多くの方の参加をお待ちしております。

研究会

微生物検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月5日(土) 15:30～18:00

場所：名古屋市立大学医学部医学研究棟11階

講義室A

テーマ：抗菌薬感受性検査『そこが知りたい!』

講演：

1. 抗菌薬の概要について

安城更生病院

巽 則雄

2. 抗菌薬感受性試験の注意点

尾西病院

渋谷 浩一

3. 感受性試験におけるCLSI基準について

刈谷豊田総合病院

犬飼ともみ

4. 話題の耐性菌“CRE”について

関東化学株式会社

金子 孝昌

司会：刈谷豊田総合病院

藏前 仁

内容：抗菌薬感受性検査について幅広い検査技師層を対象とした『そこが知りたい!』ポイントをわかりやすく解説します。基本となる知識・技術の再確認～新しい基準・耐性菌に関する情報の提供を目的に企画しました。多くの方のご参加をお待ちしております。

研究会

生殖医学検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月5日(土) 15:30～17:00

場所：名古屋市中村区名駅4丁目6-17

名古屋ビルディング 4F

(3F浅田レディース名古屋駅前クリニックの上)

テーマ：「生殖業務におけるカウンセリング」

講師：医療法人社団 幸のめばえ

静岡レディースクリニック 診療支援部
診療支援部長 芝田里枝子

講師：医療法人 浅田レディースクリニック
メディカルリレーション部
コーディネートグループ
メディカルリレーション部部長

園原めぐみ

司会：小牧市民病院

藤田 京子

研究会

病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月12日(土) 15:00～17:00

場所：(株)カーク本社

名古屋市中区丸の内3-8-5

テーマ：「LBCの自動スクリーニングと細胞診の
検体処理方法」

講師：

1) 液状化検体細胞診ThinPrepとスクリーニング
支援システム

HOLOGIC 学術・製造開発部 内藤 雅嗣

2) 細胞診の検体処理方法

名古屋掖済会病院 田中 瑞穂

中部労災病院 宮地 努

藤田保健衛生大学病院 川島 佳晃

司会：名城病院 橋村 正人

内容：今回は、LBCをテーマに行います。基礎
テーマとして、LBC標本の原理と作製に
ついて、ステップアップテーマとして
LBCの自動スクリーニングを紹介しま
す。自動スクリーニングは、まだ一般病
院では馴染みが薄いと思いますが、興味
深い内容だと思います。また、細胞診の
検体処理方法について3つの施設の方
に話していただきます。若手の方、ベテ
ランの方ともに満足頂ける内容と思
いますので、多数のご参加をお待ち
しております。なお、日本臨床細胞学
会のクレジットを申請しております。

研究会

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年7月19日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋第二赤十字病院 研修ホール

テーマ：呼吸機能検査の基礎

講師：

1. 「呼吸機能検査の基礎」

医療法人社団 喜峰会 東海記念病院

宮田 真希

2. 「SVC、FVCの実際」

公立陶生病院 臨床検査部

大竹 悦子

3. 「初めてのNO測定」

チェスト株式会社

小澤雄一郎

司会：愛知医科大学病院 中央臨床検査部

井上真由利

内容：呼吸機能検査は、呼吸器疾患の判定にと
どまらず、検診や術前の検査としても行
うため、多くの施設で行われている検査
です。

今回は、SVCとFVC、NO測定の検査を
実習形式で行います。昨年保険適応とな
ったNO測定は医師からの要望が多く、
導入を検討されている施設もあると思
います。多数のご参加お待ちしております。

2014年5月10日現在 正会員数 2,785名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホ
ームページを御覧いただくか、事務所へお
問合せください。

AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信
(第28回)

愛知県臨床検査標準化協議会（Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS）は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、「CBCの誤差要因と対策」についてご紹介いたします。

血液検査は自動血球分析装置を使用する際には、誤差要因の発生機序を理解し適切な対応をしなければならないです。そのため、これらの対策につきとても見やすくまとめられていますので、是非ご活用ください。今回は誤差要因と対策で、赤血球の図1“MCHC異常高値の確認事項と誤差要因の対処法”を抜粋しました。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

（AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会）

